

Recruit Deck

株式会社 Speee 会社説明資料



Index

01	What's Speee	Speeeとは	P.03
02	Business	Speeeの事業	P.10
03	Legacy Industries DX	レガシー産業DX	P.15
04	Reform DX	リフォームDX事業が向き合っているもの	P.26
05	Reform DX	リフォームDX事業の組織	P.41
06	Culture	Speeeの文化	P.48
07	People	Speeeの人	P.53
08	Environment	Speeeの制度・環境	P.58
09	Recruitment	Speeeの採用・選考	P.64





Speeeとは

What's Speee



いつだって未来を引きよせてきたのは
新たな価値を創造してきた者たちである



— Industrial Revolution —

ジェームズ・ワットが 完成させた蒸気機関は、 産業に革命を起こした

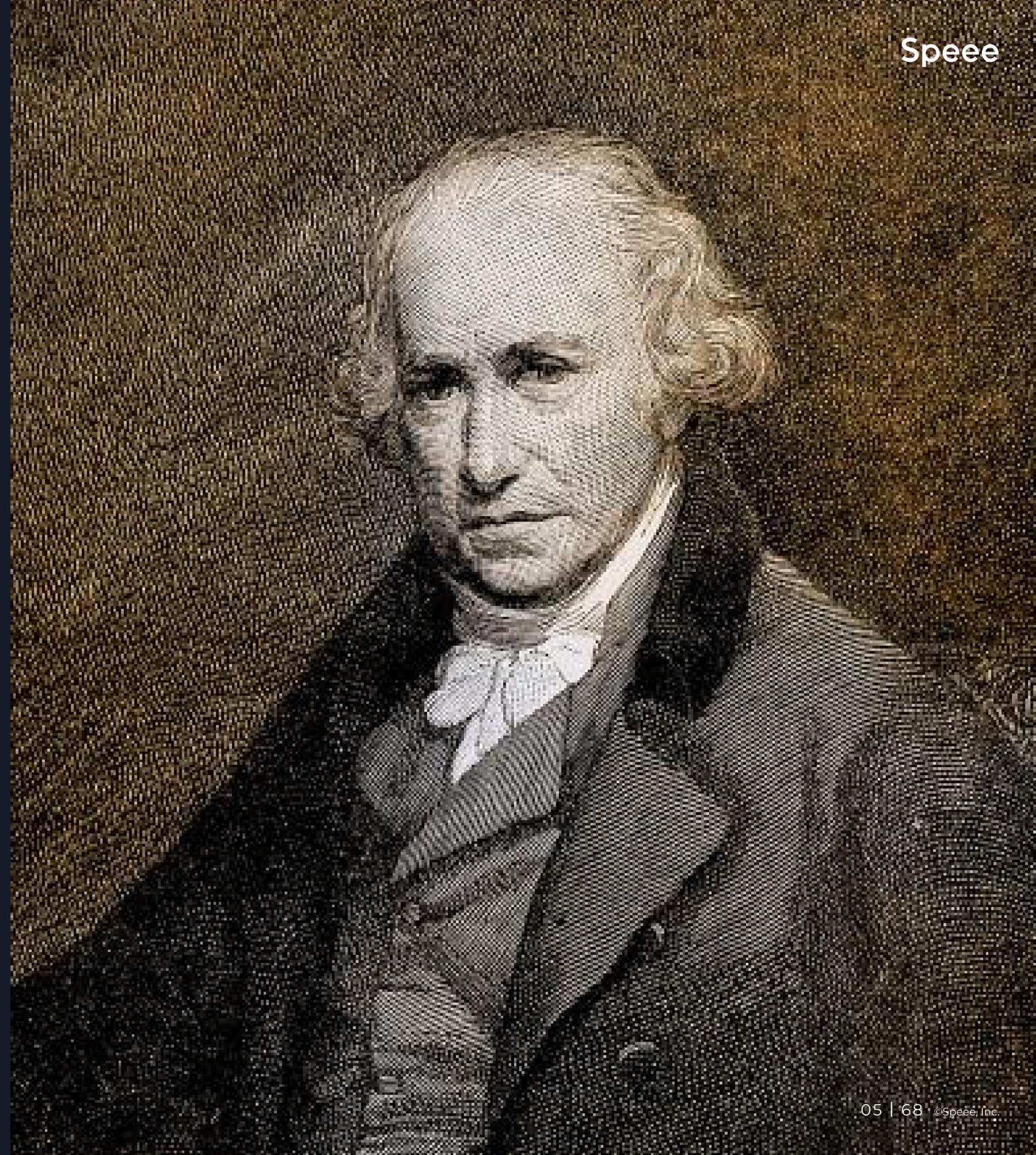
蒸気機関が発明されるまで、人々は自然や動物の力に頼ることでしか、エネルギーを生み出すことができなかった。それはあくまでも足し算の世界。

しかし、新たな技術や知識を組み合わせ、
今までにない方法で人々はエネルギーを生み出した。

蒸気機関の登場だ。

足し算ではなく掛け算によって生み出される遥かに大きなエネルギー。

もし、蒸気機関が発明されていなければ、
今あるものすべての開発が何十年と遅れていたかも知れない。





— information revolution —

スティーブ・ジョブズは 誰でも簡単に情報に触れられる 環境を生み出した

スティーブ・ジョブズは2007年に、iPhoneを発表した。

それは人々の手元に収まるデバイスの中にコンピューターを搭載するという仕組みであった。

この仕組みの開発によって、従来のコンピューターよりはるかに高速で安価に、

いつでも、どこでも、誰でも世界中の情報にアクセスできる世界に変化した。

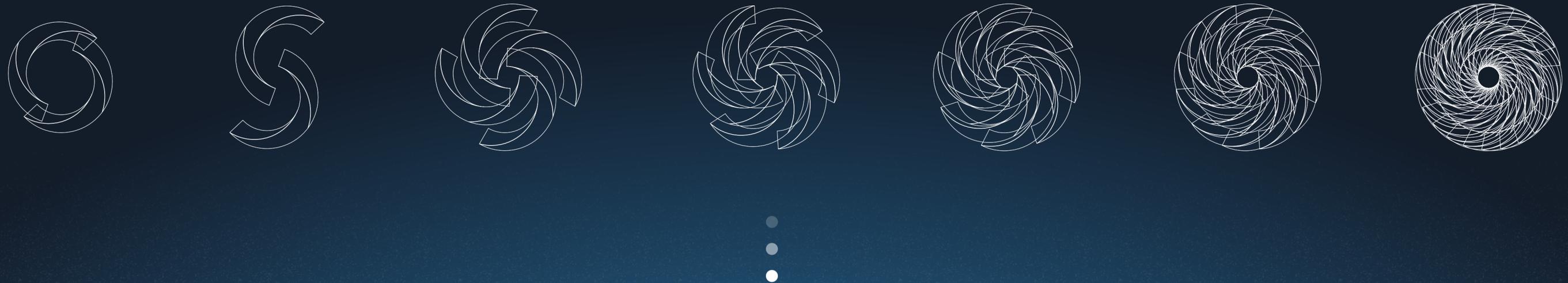
そして、イノベーションは急速に連鎖して、周辺領域の進化を加速させる。

もし、スティーブ・ジョブズがiPhoneを発表するのが2年遅れていたら、

現在世界中を覆っている先端領域は、まだ世の中に普及していなかったかも知れない。



「 戦略性・先見性を持ち
思考と行動を絡め課題を解き尽くす 」 「 急進性を持ち
あるべき未来を引きよせる 」



「未来」を読み解き、「今」を解く。
今ある課題を解き尽くしながら、理想の未来を、適切な方法で、適切な時間軸で、今に引きよせる。



Our Mission

解き尽くす。未来を引きよせる。



「解き尽くす。未来を引きよせる。」というMissionを実現するために、 私たちのこだわる8つの想いをVisionに設定しています

事業を開発する、という事業。

Speeeの事業とは何か。それは、事業を開発し続けることだ。テクノロジーを活かしながら、既存のビジネスを柔軟に組み合わせて、新しいサービスを次々と生み出す。新しい価値を提供し続けていく。「開発」ではなく、「開発し続ける」ことにこそ、大きな意味がある。

新しい市場を創り、 新しい日常を創る。

世の中に潜む課題を掘り起こし、多くの人々に「これが欲しかった」と思わせる事業やサービスを生む。やがてそれは市場を形成し、産業の創造へとつながっていく。その先に、人々の新しいライフスタイルがある。

波紋を仕掛ける。

Speeeは、社会に波紋を起こす。ただし、運を天に任せるのではなく。事業やサービスがどのように波及していくのか、普通ではない進度で粘り強く思考を重ね、波紋を「仕掛けて」いく。

解決法はデータに潜む。

データは解釈されなければ、ただの情報にすぎない。努力と苦労を惜しむことなく膨大なデータを集め、正しく深い解釈を加えてはじめて、シャープなアウトプットを導き出すことができる。

「急進」こそ、価値だ。

時間をかければ、誰でも何かしら成果を出せるだろう。しかし、社会は待ってくれない。他の誰かが10年かかることを、1年でも早く。変革は、一気に進めることに真の価値がある。Speeeは、意志決定、アウトプット、自身の成長、あらゆるもののスピードにこだわり続ける。

未来の解像度を高める。

今、何をやるべきか。この先、どこへ進むのか。クリアに見えていなければ、クリアなアクションにはつながらない。未来の解像度が、社会を前進させるスピードを決める。

深度と領域。

Speeeには、様々な分野のスペシャリストがいる。深い洞察力と知見を備え、物事を俯瞰で捉えることができるジェネラリストがいる。彼らの強みを総動員し、強みを拡張する。すべては、より深く、より広い領域での解決法を生み出していくために。

「解く」の連鎖で、 より大きな解決を。

先人たちがつないできたバトンの先に、今の社会があるように。小さなことでもいい。成果を積み重ねていくことが重要だ。事業が事業を生む。解決が解決を生む。その連鎖で、より大きな課題に立ち向かい、未来を引きよせる。



Chapter

02 / 09

Speee ©Speee, Inc.

Speeeの事業

Business

私たちのすべての事業は、 Missionを実現するために開発し、 社会に価値を届け続けています

DXコンサルティング

DXコンサルティングによる総合支援

マーケティングを基盤としたDXで、データに基づいた戦略と継続的な改善を行い、クライアントの企業・事業成長を支援

レガシー産業DX

レガシー産業DX事業の連続立ち上げ

自らがプレイヤーとなり、ユーザーと企業の内部プロセスの両面に踏み込み、社会課題の大きな領域で連続的に産業DXを推進

金融DX

ブロックチェーンによる金融領域のDX

ステーブルコインを用いた国際送金ソリューションと、クロスチェーンブリッジという2つの事業をグローバル規模で展開



具体的には、社会に潜在する課題を抽出し、企業・業界を変革する事業を開発しています

新規事業開発

戦略性・先見性を持った事業開発



今起きている課題を解決する事業開発



↑ すまいステップ

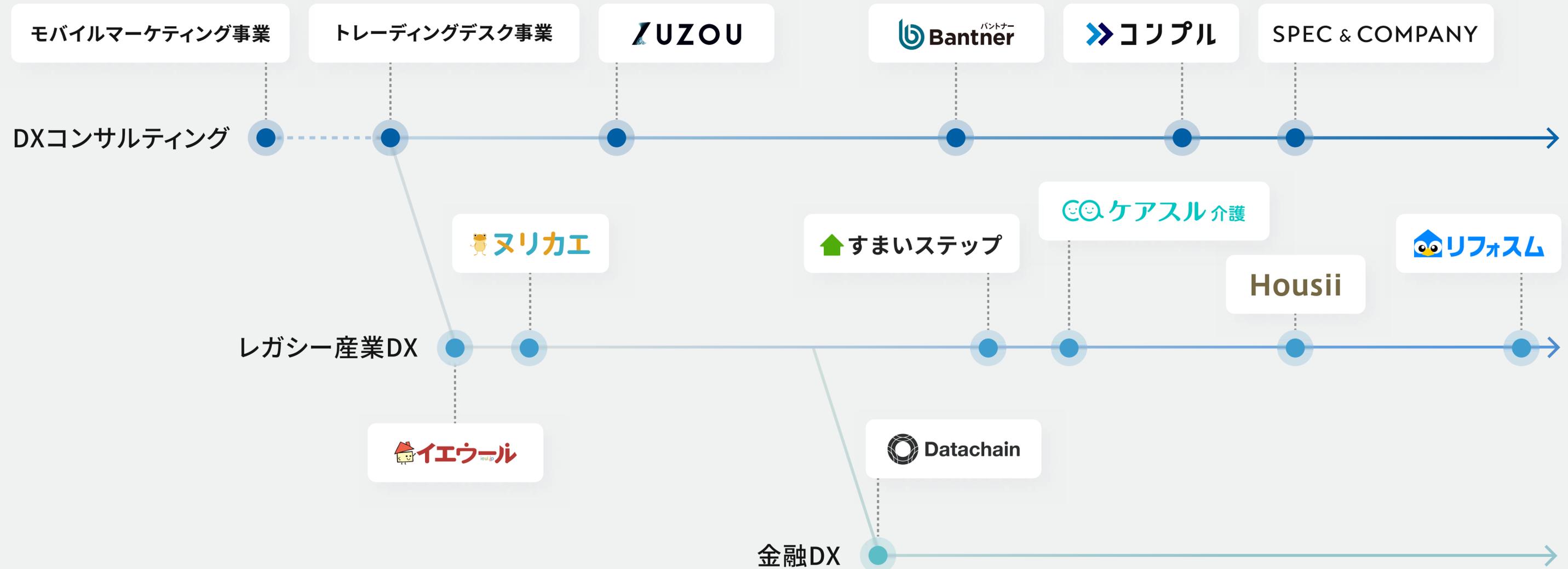


企業変革・成長支援

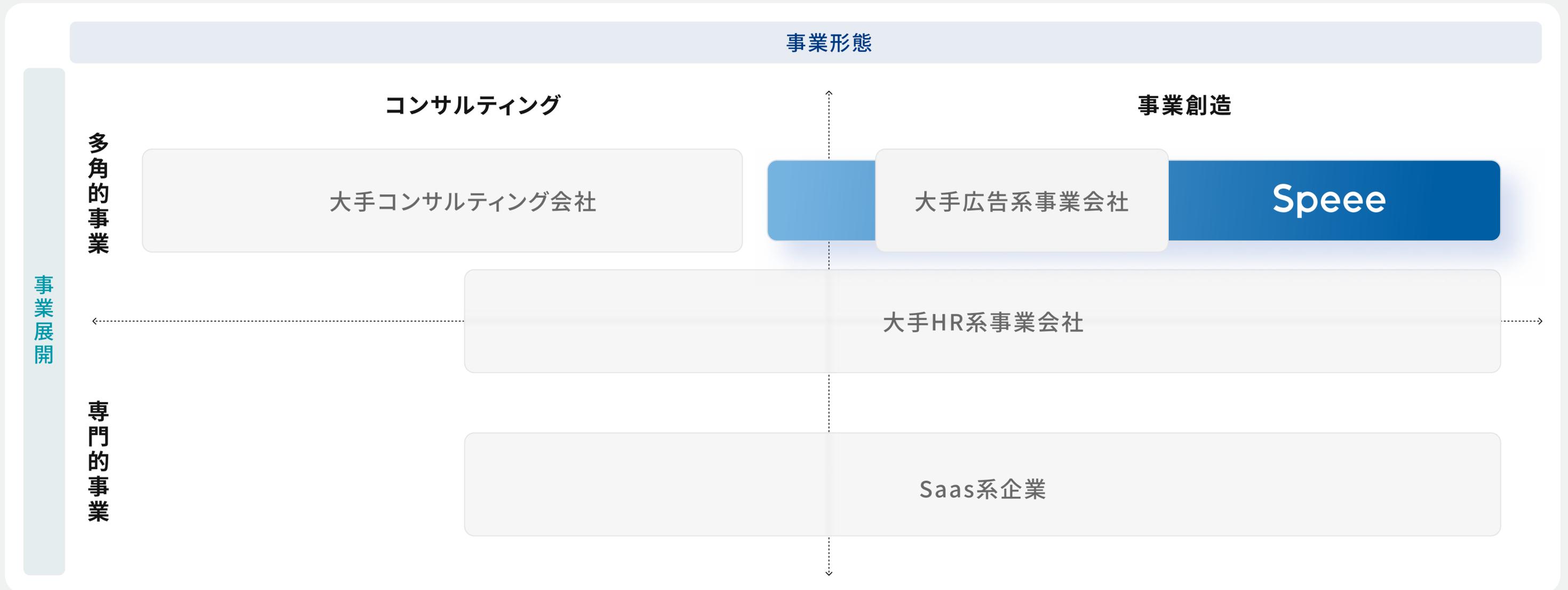
クライアントのビジネスや企業の成長を支援し、変革を起こすことで事業ステージを引き上げる



私たちの事業は、祖業である「DXコンサルティング」から始まり「レガシー産業DX」 「金融DX」と連続的に事業を開発し続けてきました



私たちは、問題を解き尽くすために多角的に事業を開発し続け、いち早くあるべき未来を引きよせるという立ち位置を取っています



Chapter

03 / 09

レガシー産業DX

Legacy Industries DX

ここからは、 Speeeのレガシー産業DX事業 について説明していきます

レガシー産業DX

レガシー産業DX事業の連続立ち上げ

自らがプレイヤーとなり、ユーザーと企業の内部プロセスの両面に踏み込み、社会課題の大きな領域で連続的に産業DXを推進

DXコンサルティング

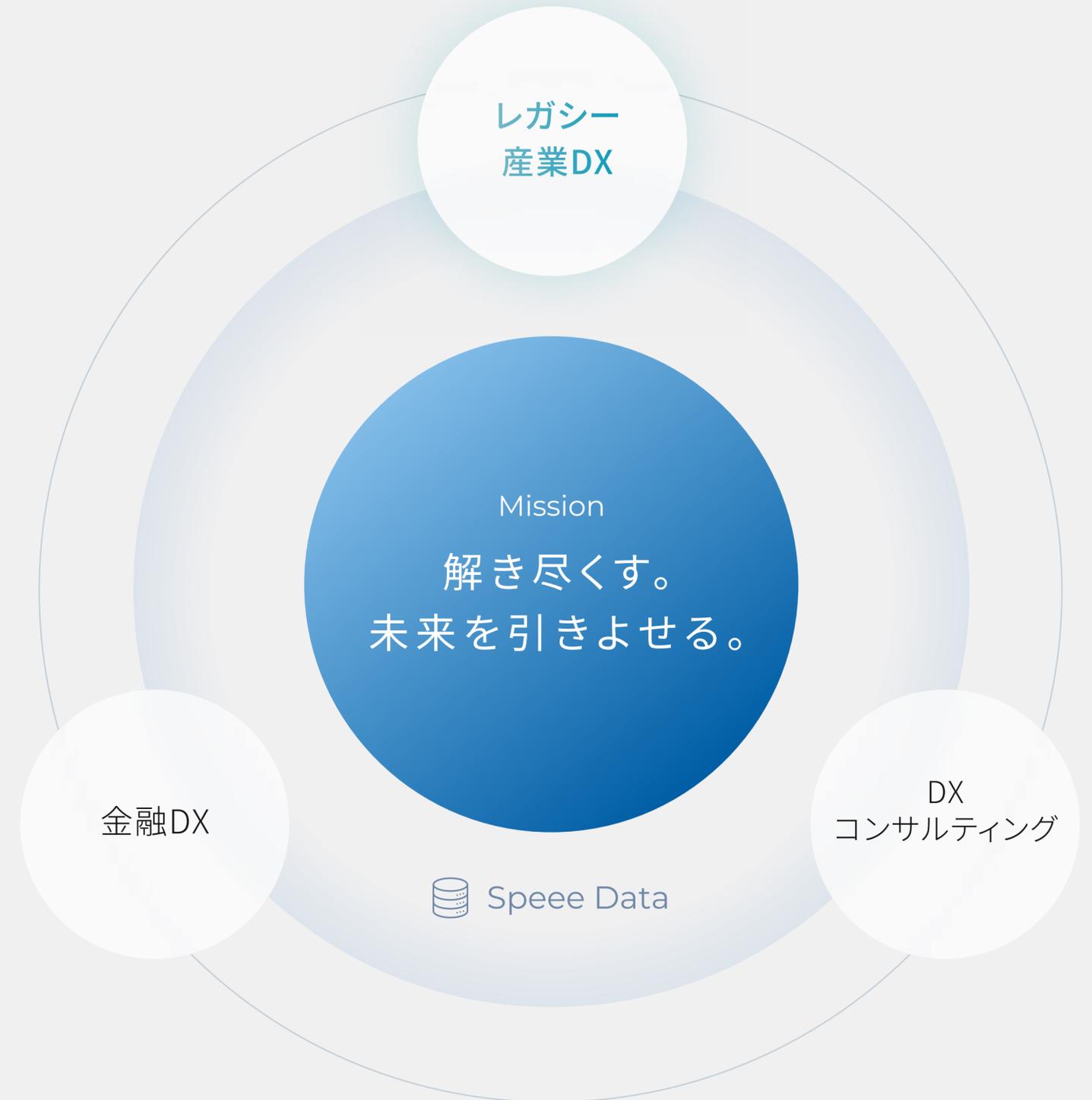
DXコンサルティングによる総合支援

マーケティングを基盤としたDXで、データに基づいた戦略と継続的な改善を行い、クライアントの企業・事業成長を支援

金融DX

ブロックチェーンによる金融領域のDX

ステーブルコインを用いた国際送金ソリューションと、クロスチェーンブリッジという2つの事業をグローバル規模で展開



建築や不動産、製造業、医療・介護など人々の生活に密着し
日本の発展に寄与してきた産業をレガシー産業と定義しています

建築や不動産

Architecture , Real estate

製造業

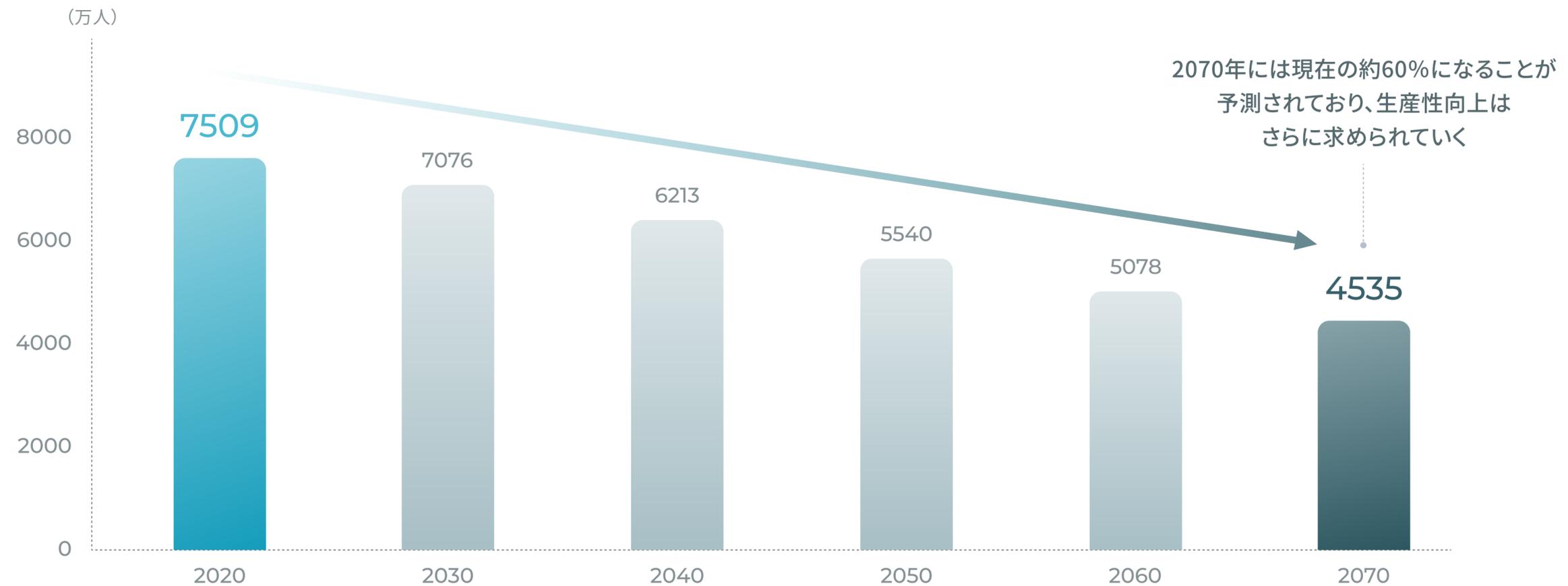
Manufacturer

医療や介護

Medical , Nursing care



現在日本は高齢化に直面しており、労働生産人口が低下し、
今後更に深刻になっていくと予測されています



引用:内閣府 令和5年版高齢社会白書(全体版)



レガシー産業は少子高齢化など、社会課題の影響を受け、 困難な状況に直面しています

ユーザーは高齢者が中心で情報が得づらく情報の非対称性が生まれている

企業も事業者も高齢化が進んでおり、デジタル人材が不足している

歴史や伝統があり、旧来のビジネスモデルが強固なため、新しい技術や変革を受け入れにくい構造

上記の例のような課題が非常に多く存在し、
結果として倒産する企業も少なからず発生しています



日本の基盤を築いてきた産業が、
今、厳しい局面を迎えています

レガシー産業復活の鍵は、DX

だと考えています



私たちはレガシー産業全体をDXすることで社会に価値を届け、
DXの民主化が実現された世の中を目指していきます



一部の人たちにDXの恩恵が届いている状態



社会全体にDXの恩恵が届いている状態



DX Democracy

レガシー産業にDXの恩恵をもたらすべく情報流通プロセスをリ・デザインし、
バリューチェーン全体の生産性を向上し、新たな顧客体験を創造する



私たちは、人々のライフスタイルに沿って連鎖的に事業を開発し続けてきました



不動産事業

レガシー産業の中でも市場規模が大きく、DXの恩恵が届けられていない多くのターゲットが存在する不動産市場に参入

リフォーム事業

不動産市場と隣接し、人々の生活に密接しているが、事業が細分化されDXが行き届いていないリフォーム市場に参入

介護事業

高齢化が進み、人々の最後の住まいとなる介護施設の需要が増加しているものの、DXが行き届いていない介護市場に参入

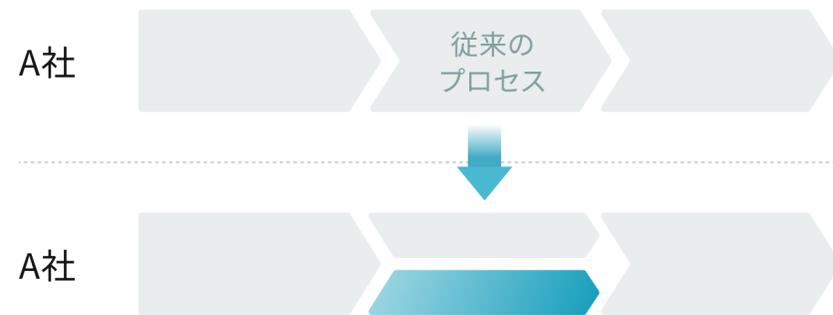
人々のライフスタイルやユーザーの人生の流れ



不動産・リフォーム・介護と、領域は異なりますが
 様々な課題が複雑に絡み合うレガシー産業においては部分的なアプローチではなく、
 産業全体のトランスフォーメーションを実現することが重要です

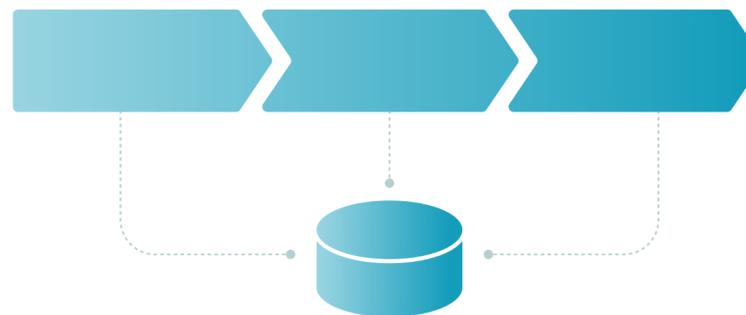
部分的なアプローチ

個別企業の既存プロセスのIT化により
生産性を向上させる

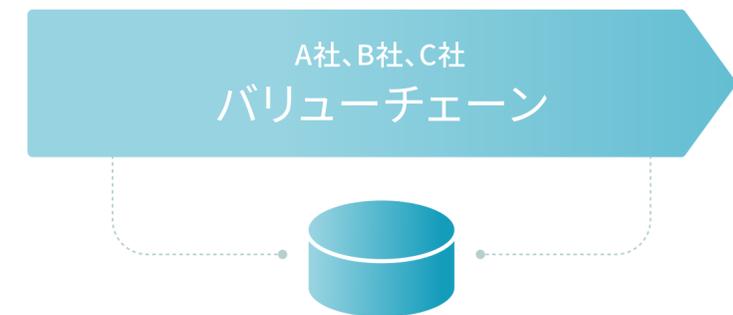


産業全体のトランスフォーメーション

個別企業の内部プロセス全体に渡って
生産性を向上させる



外部プロセスを含め業界横断的に最適化
新たなバリューチェーンを実装する



DX-Level 1

DX-Level 2

DX-Level 3

世の中一般

レガシー産業へのDX Democracy



私たちは、複雑に絡み合ったレガシー産業の課題を解き尽くし、 社会全体にDXの恩恵を届けていきます

ユーザーは高齢者が中心で
情報が得づらく
情報の非対称性が生まれている



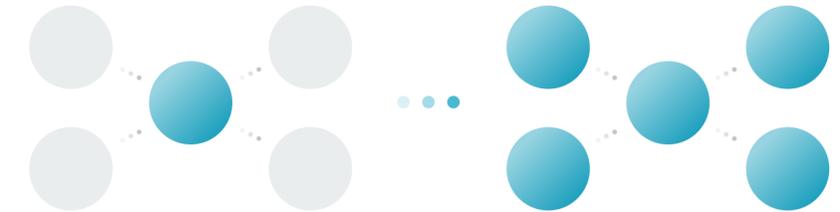
誰でも情報にアクセスできる
情報の透明性が担保された状態

企業も事業者も
高齢化が進んでおり、
デジタル人材が不足している



既存のバリューチェーンを変革し、
一部だけではなく、
全体に関わる多様な業務を支援

歴史や伝統があり、旧来のビジネス
モデルが強固なため、新しい技術や
変革を受け入れにくい構造



業界に直接的に関わる部分だけではなく、
外部プロセスを含め業界を横断的に最適化



リフォームDX事業が向き合っているもの

Reform DX



レガシー産業の1つであるリフォーム市場は、6.5兆円の巨大なマーケットです



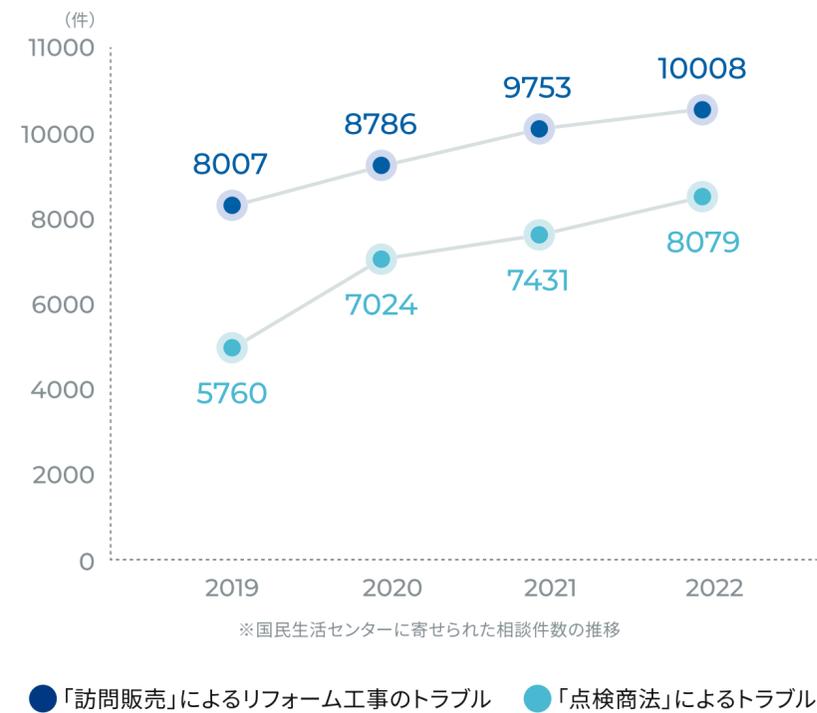
リフォーム市場は、多くの中小企業が支えている市場であり、市場全体にDXの恩恵を届けていくためには、中小企業にもアプローチする必要があります



しかし、リフォーム市場では様々な課題が存在しており、市場の成長を妨げています

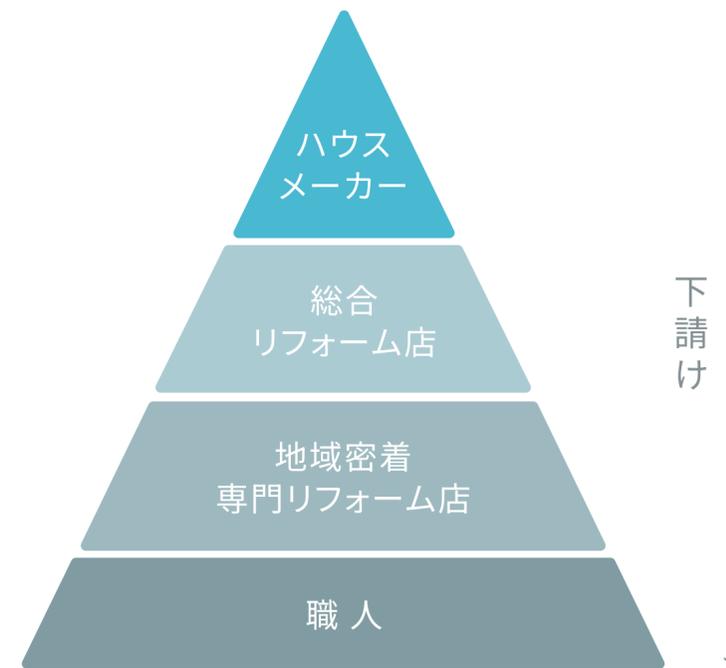
情報のムラ

消費者の体験が少ないため判断できず
消費者トラブルが多い



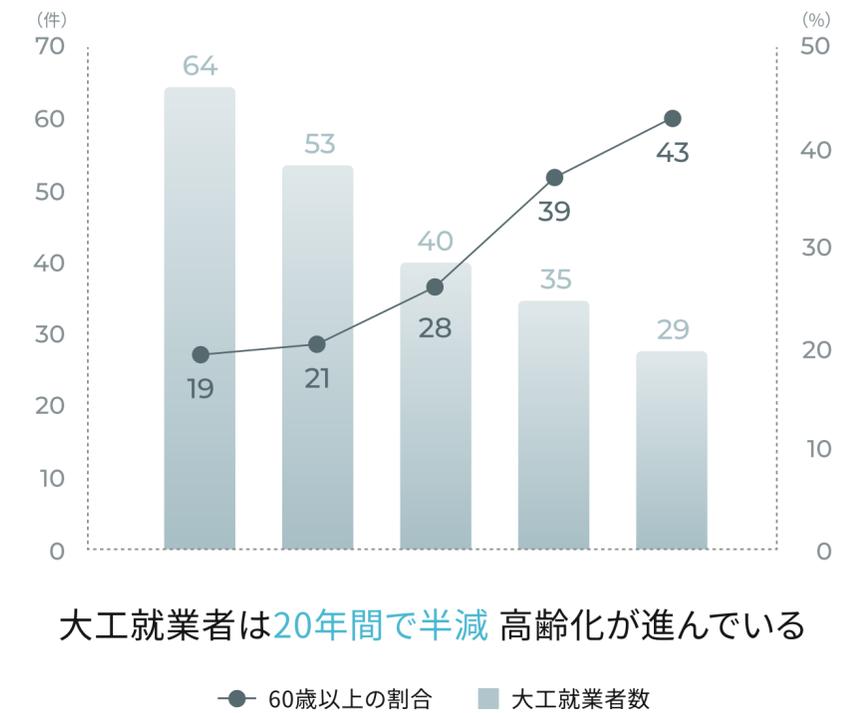
金額のムラ

多重下請け構造が生まれており
同じ施工でも数十万円違うこともある



品質のムラ

高齢化や職人不足などで
品質の標準化がしにくい



さらに、事業者側から見ても、
多くの課題を抱えており、介在する余地が無数にある市場です

現場の工数が
逼迫している…

現場施工が業務の中心であり
従業員の管理や教育の工数が
生み出せず生産性を高めづらい

現場のデジタル
リテラシーが低い…

ビジネス経験や
同業者以外のつながりが少なく
新しい情報や最先端の技術に
触れることが出来ない

市場全体の
人手不足が起きている…

市場全体の労働人口が
半減することが予測されており、
需給バランスが
崩壊する可能性がある



リフォームの産業課題を解決するためには、
大手企業中心のビジネスモデルにより生み出されているユーザーへの負と、
中小企業に残り続けている課題、両方を解決する必要があります

大手企業中心の 伝統的なビジネスモデル



家を建てたディベロッパーやハウスメーカー、
製品メーカーが行うリフォームは
同じ施工内容でも数十万円程単価が異なることがある

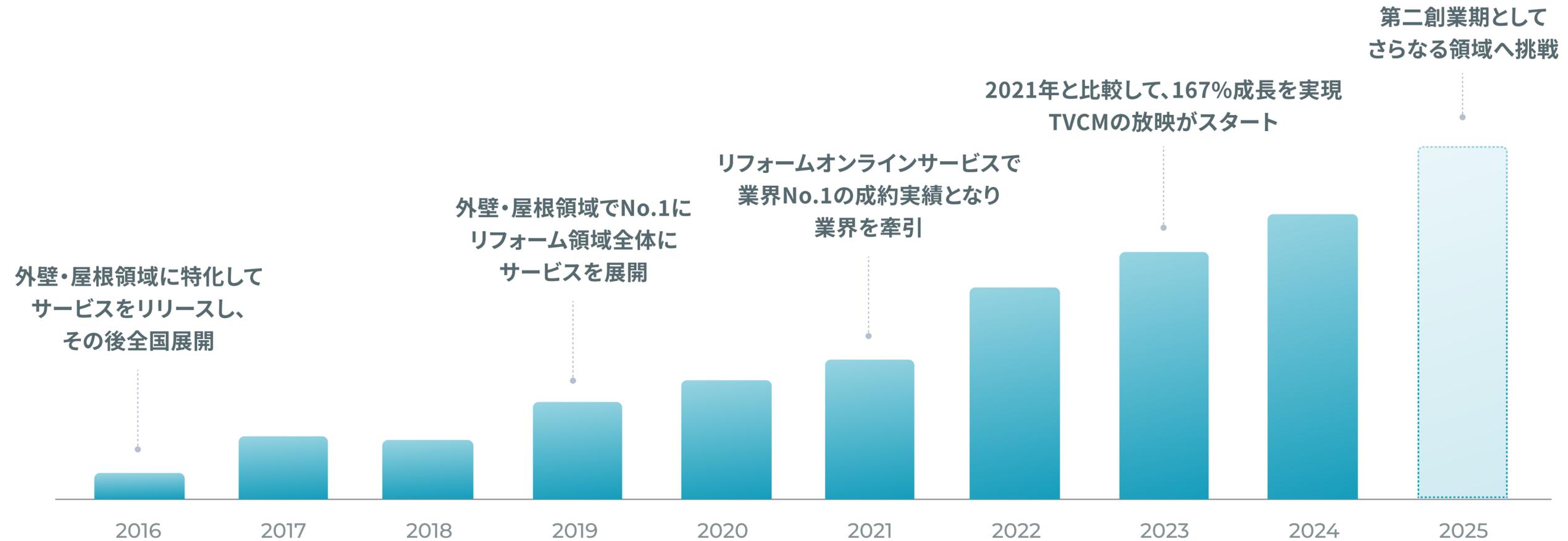
中小企業に残り続けている課題



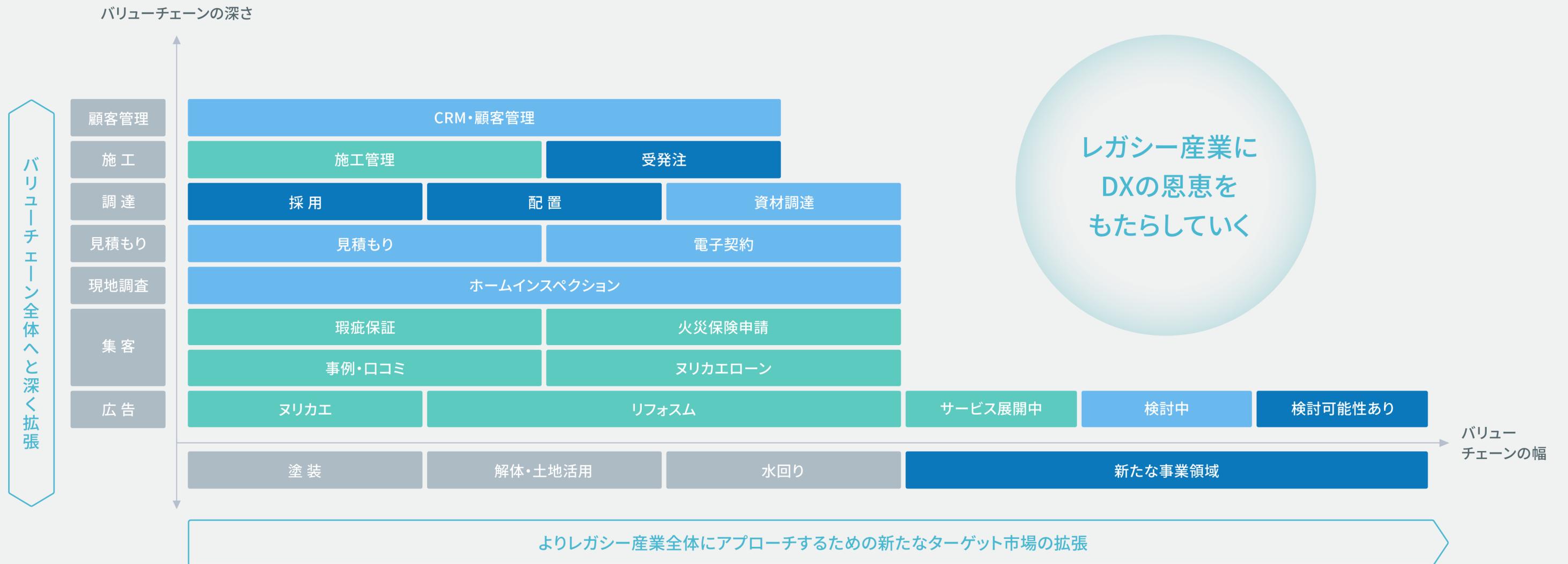
多重下請け構造により、
紹介される仕事に集中しなければならず
新たなチャレンジに取り組むことができない



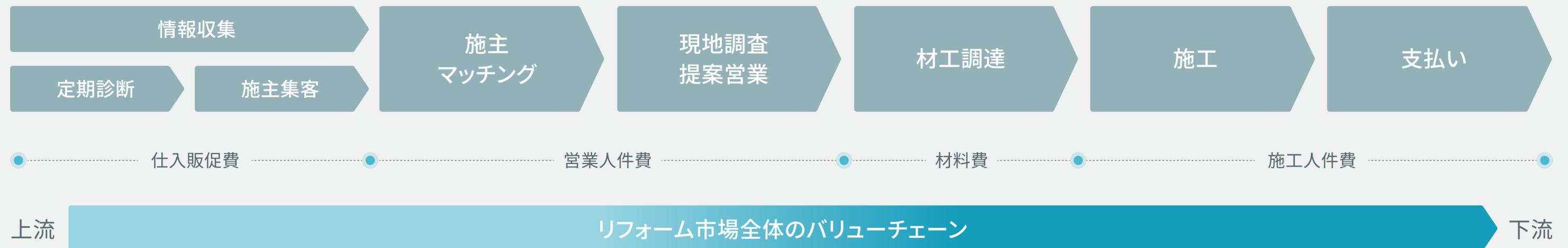
このような課題のある領域に私たちは参入し、DXコンサルティングの知見を活かした
BtoBtoCのマッチングプラットフォーム事業を立ち上げました
現在、リフォームのオンラインサービスでは圧倒的No.1です



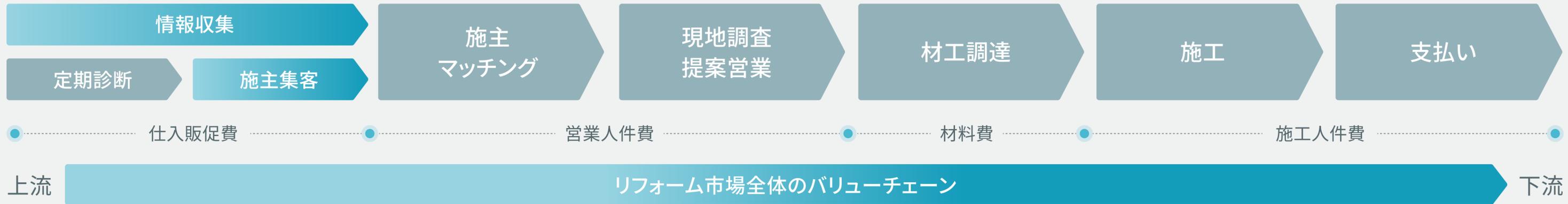
巨大なリフォーム市場に存在する、多岐にわたる課題を解決するため 事業部150人でバリューチェーン全体の改革に向き合っています



では、私たちが展開している具体的なサービスを、
市場のバリューチェーンに沿ってご紹介していきます



マッチングプラットフォームである、「ヌリカエ」や「リフォーム」は サービスを利用したいユーザーと専門業者をつないでいます



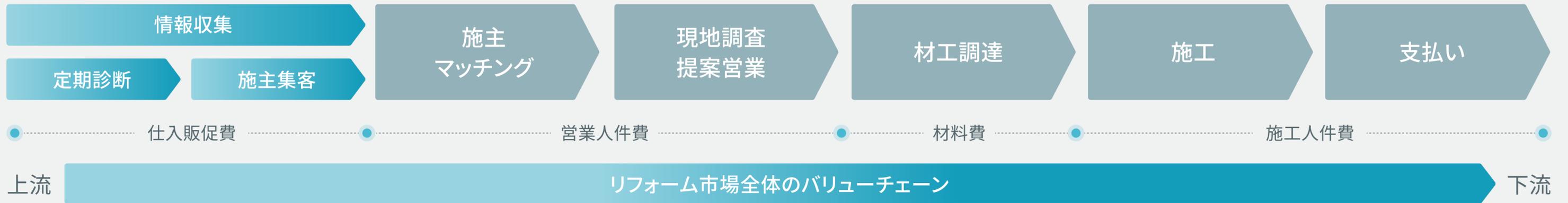
2022年に損保ジャパンと共同でリリースした「みんなのリペア」では
バリューチェーン全体の顧客体験をリデザインし、時間と費用の圧縮を実現しました



結果として、災害発生時の保険会社の業務工数を圧縮し、さらに、顧客満足度の向上を実現



また、中小ビルダーの新築販売後のアフターフォローをSpeeeが代替し、
人手不足や管理・技術の対応が後手に回っている領域のフォローを行っています



中小ビルダー&Speee



中小ビルダーの販売後のアフターフォローをSpeeeが一貫して担うことで、
工数・費用を削減し、ユーザーが安心してリフォームできる仕組みを構築する

業界大手ビルダー



リソースを活用して新築の販売から点検、リフォームまで行う従来のバリューチェーン。
必要以上のサービスや多重下請け構造により、同じ施工内容でも価格が異なることがある



材工調達や施工など、専門業者の業務を Speeeが一貫して代行・支援することでユーザー体験の向上を目指しています



事業承継



「BATONZ」と提携し、
後継者不足に課題を持つヌリカエに加盟している
外壁塗装・リフォーム会社の事業承継を支援

ヌリカエローン



ユーザーのリフォームによる金額負担を軽減し
最適なタイミングでリフォームを行うための
業界最低水準金利のリフォームローンサービス

ヌリカエ先払い



ヌリカエに加盟の工事を担当する
企業や個人事業主がユーザーからの入金より
早く工事代金を受け取る事ができるサービス



立ち上げから8年、まだまだスタートアップの事業です
第二創業期の今だからこそ、チャレンジできる環境と機会があります

 **ヌリカエ**

第一創業期

「ヌリカエ」を中心に業界No.1の
マッチングプラットフォームに



バリューチェーン
全体への
サービス拡大

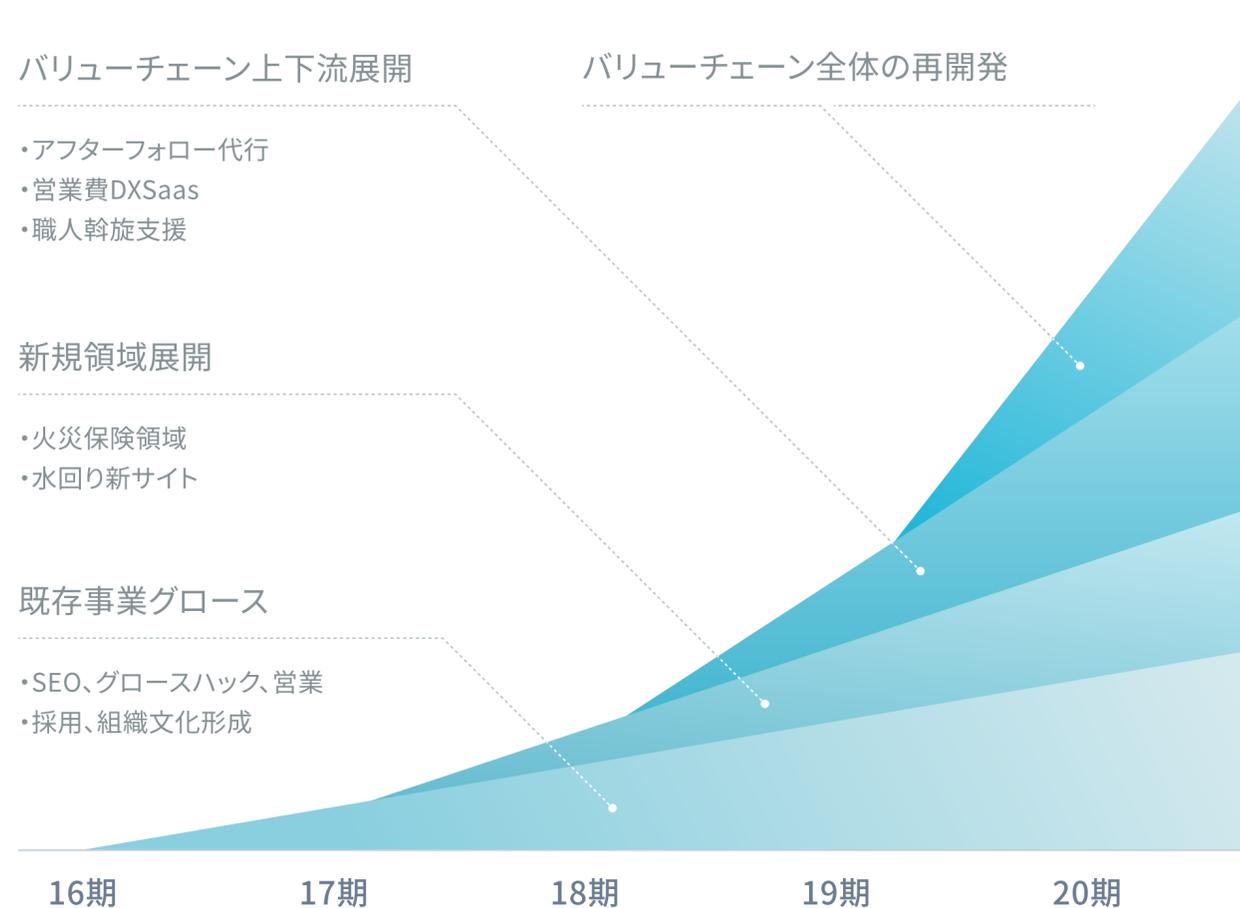
さらなる
新規領域への
挑戦

第二創業期

リフォーム市場全体の変革を実現するために
ネットだけに留まらない、
バリューチェーン全体に対するさらなる連鎖的な事業開発



今後、私たちはさらに幅広い領域で挑戦し、市場全体を変革することで DX Democracyを実現し、業界No.1のデジタルリフォームカンパニーを目指します



VS

業界トップクラスの 大手企業



Speeeについて

リフォームDX事業の組織

ReformDX

リフォームDX事業の組織は、
4つのユニットに分かれてリフォーム市場の課題解決に取り組んでいます



ユーザーから事業者まで、幅広く価値を届けていくために、
大きく5つの職種に分かれて事業を作っています

営業

顧客への啓蒙活動を始め、バリューチェーン全体の最適化を顧客へ提案する

マーケティング / メディア

既存サービスの集客だけでなく市場を分析・考察しながら、ユーザーから支持されるようなシステムを構築し、競争力を高める。

プロダクト

問題を解決するだけでなくあるべき姿を描き、技術とデザインの力でバリューチェーン全体の最適化を実現する

カスタマーサクセス

知識の経験の少ないユーザーに信頼と安心を醸成しユーザーに寄り添い課題を解決する提案を行う

事業企画 / 事業開発

レガシー産業が持つ課題を解決するための新たな事業を企画・開発する



Interview / リフォームDX事業部 新澤 庸介

泥臭く実現した業界の当たり前を変える バリューチェーン全体の変革

私が関わってきたプロジェクトの中で、新規事業化したものに、損保ジャパン様との協業でリリースした「みんなのリペア」事業があります。これは年々増加している火災保険の支払いに関する取り組みです。事業規模が大きいため関係者も非常に多く、さらには長年積み上げられてきた慣習がありプロセスが固定化されていて、困難な課題に向き合うものでした。

新規事業ときくと華やかに聞こえるかもしれませんが、実際には損保ジャパン様を含む社内外のステークホルダーに対して幾度となく説明を行い、課題を洗い出し、解決策をひらすら実行するという泥臭いものでした。

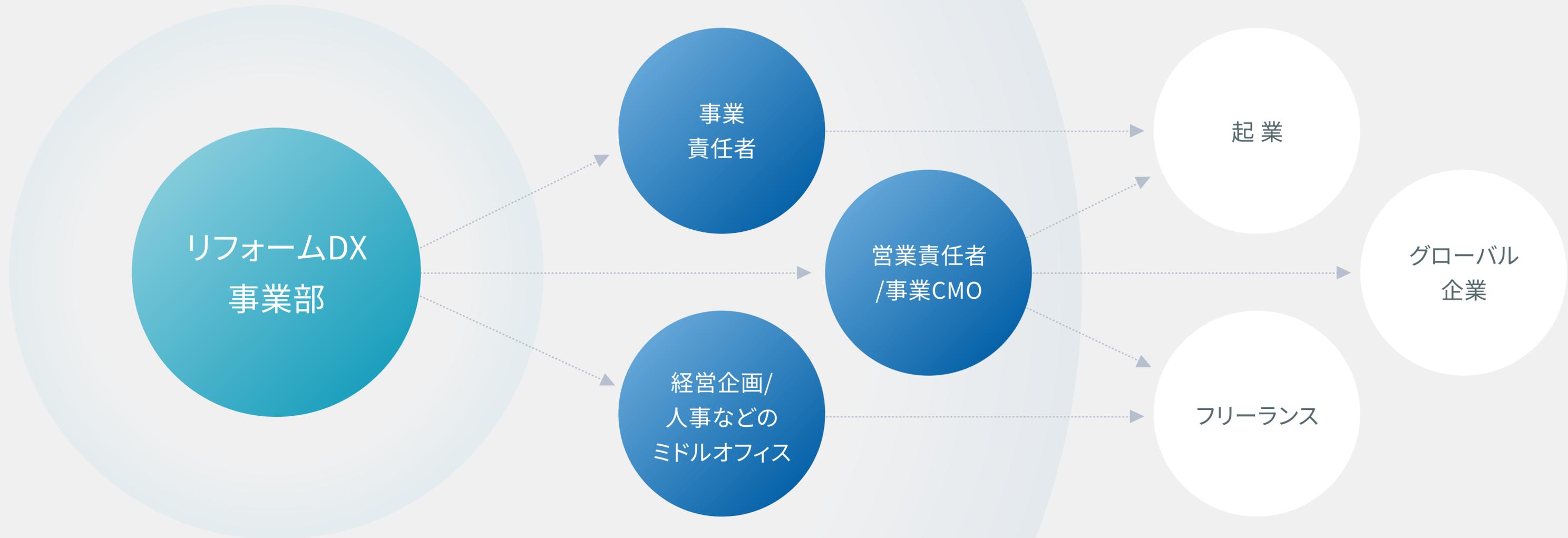
結果として、実現したい顧客体験を起点に既存のバリューチェーンを逆算してリデザインし、時間と費用を大幅に圧縮することができました。

リリース後、実際に災害が発生した際には、協業によってスムーズに保険金を支払うことができ、被災された方々からお褒めの言葉をいただけたと損保ジャパン様から伺っています。改めて、自分の仕事が社会に価値を届けていると実感しました。

リフォームDX事業部の仕事は、レガシー産業における高難度で大きな課題に立ち向かうものです。こうした難度の高い課題を協力しながら解決し、多くの方に価値を届けられるのは、まさにSpeeeだからこそ実現できる仕事だと感じています。



Speeeでは、リフォームDX事業部内にとどまらず、他の事業部や社会全体でのキャリアなど
自分の理想のキャリアを創り上げていくことも可能です



リフォームDX事業では、上長との対話を通じて、成果を追求できる環境が整っています
自ら主体的に機会を創出することで、多様なキャリアパスを切り開くことができます



事業ドメインにこだわらず、まずは自分が成長したい!



マーケティングを極めたい。ビジネス力を身に着けたい!



事業・組織づくりがしたい!



Speeeでは、リフォームDX事業で培った経験を通じて、 新しい別の業種・職種にチャレンジすることができます



事業・組織作りに携わり、20代で実力を付けたい!



新規事業開発も、既存事業のグロースもどちらもやってみたい!



20代で起業し、社会課題を自らの手で解決したい!



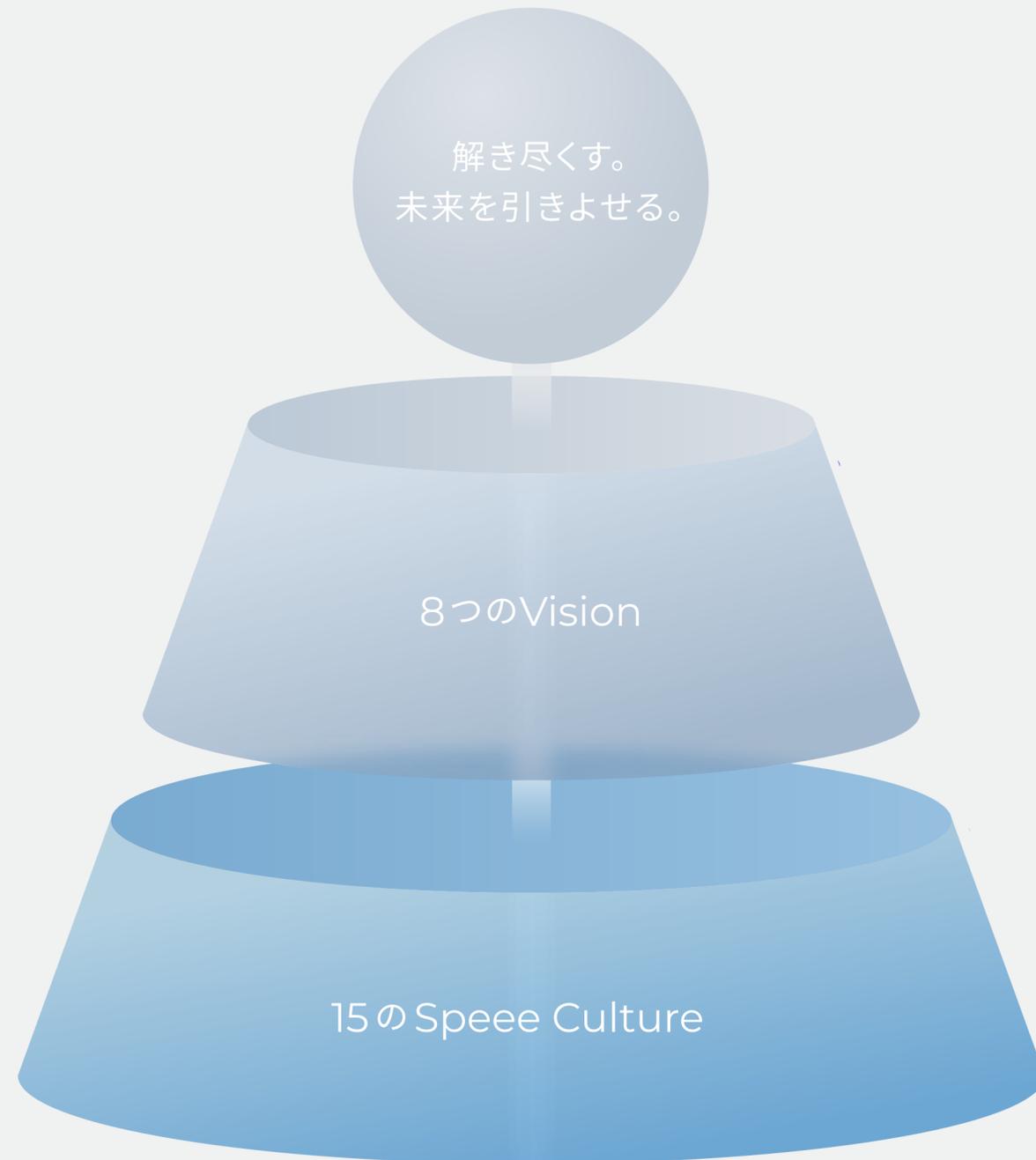
Speeeの文化

Culture



Missionを実現できるかどうかは
どのような組織でどのような人がいるかに
かかっていると考えています





どんなに素晴らしい事業を立ち上げても、実行するのは人であり、組織です。良いサービスを生み出し、事業の成長を実現できる強い組織であるために、私たちは共通の価値観として、「Speee Culture」を設定しています。

「Speeeを形成する15の約束」

Speee Cultureは事業や組織、個人の成長においてあるべき姿を言語化したものです。また、企業成長や個人成長の方針を決める上での行動指針にもなっており、創業2期目から受け継がれています。

Speee Cultureには15個の項目があり、カテゴリはありません。それぞれが大切にされており、「解き尽くす。未来を引きよせる。」というMissionを実現し、より事業を拡大していくための強い組織作りの軸ともいえるのがSpeee Cultureです。



Speeeを形成する15の約束

01 | 組織成長への貢献

付加価値創造のための役割分担が、組織の本質である。私たちは、共通の目標である組織成長への貢献を軸に持ちパフォーマンスを最大化できる集団である。

02 | 本質の見極め

表面的な調整は、形を変えるだけで、問題解決には至らない。私たちは、常に多面的に物事を捉える思考力を養うことで、目指すべきゴールに向かう為の本質的な行動がとれる組織である。

03 | スピード&クオリティ

期日の死守と期待成果の両立にこだわる。両方を高次元で達成させようとする組織こそ成長する企業の条件である。

04 | プラステクノロジー

テクノロジーは成果を飛躍的に伸ばす。私たちは技術発想を根幹にもち、技術を活かして大きな効率化・創造をもたらす集団である。

05 | 他部署への尊重、感謝

他部署の存在のおかげで、自部署の業務が成り立つ。私たちは得られる情報や経験の差を認識し、理解を深め、協力しあえる組織である。

06 | 期待+α

期待されているレベルを超えた成果は、当事者意識によって創出され、成果者の成長を加速させる。私たちは、常に期待以上の価値を提供する意識を強く持っている。

07 | 脱・受け身

やらされる仕事からは高い成果は生まれない。自ら責任を取りに行く姿勢で仕事に挑むことによって、更なる成長機会を得られる。

08 | 他責の否定

複数要因が絡まない業務は減多になく、他責に陥る要素は常にある。闇雲に自責をするのではなく、責任の領域を広げようとしていく意識の高いメンバーに、大きな信頼が寄せられる。

09 | 法令とモラルの遵守

企業倫理への理解が希薄な企業に永続的な繁栄はない。一個人として社内外のルール厳守は当然とし、Speeeブランドに忠誠を誓い、社会に誇れる組織を形成しよう。

10 | Execution

プロフェッショナルは実行にこだわる。成否の分かれ道は、シンプルに完遂力に依存している。

11 | 創造のための効率化

限られた時間の中で成果を最大化するには、効率先、創造後である。創造まで成し遂げてこそ、真に価値あるアウトプットになる。

12 | 変化を楽しむ

激しく変わりゆく環境下で更なる成長を果たせるのは、企業成長につながる変化を楽しむ、また、それを主体的に起こす人材である。

13 | 素直・謙虚・率直

素直・謙虚・率直はひとりの人間として忘れてはならないスタンスである。永続的に成長していける人は仕事や人に正直で且つ客観的に自分を見つめられる。

14 | 迅速なリスク対応

ネガティブな報告こそスピーディーに吸いあがる組織は、リスク対応力が高い。私たちは全体最適を考え、リスク対応の感度が優れている組織である。

15 | 知的好奇心の探究

継続的な成長とはインプットとアウトプットの循環により実現される。良質なアウトプットの前提となるインプットのために、知的好奇心を開放しよう。



Cultureは行動指針として、社内の様々な制度や取り組みに活用しており、
全社員が日々の指針として活用し、常に意識されています

総会 / Speee Awards



際立った成果や活躍を見せた社員に対して、部門別MVP、新人賞、Culture賞などの賞を授与し、功績を称える場を設けています

NIPPO



業務内外を問わずフリーテーマで全社員が毎日NIPPOを投稿し、事業や職種の枠を越えた全社横断のコミュニケーションを促進しています

Culture発表



各部署ごとに行われるCulture発表では、発表者がCultureの解釈と体現している人を発表します。発表者は、発表するCultureについて再度深く考え、聞いている人たちは体現している人の姿勢を学び、賞賛する機会になっています。



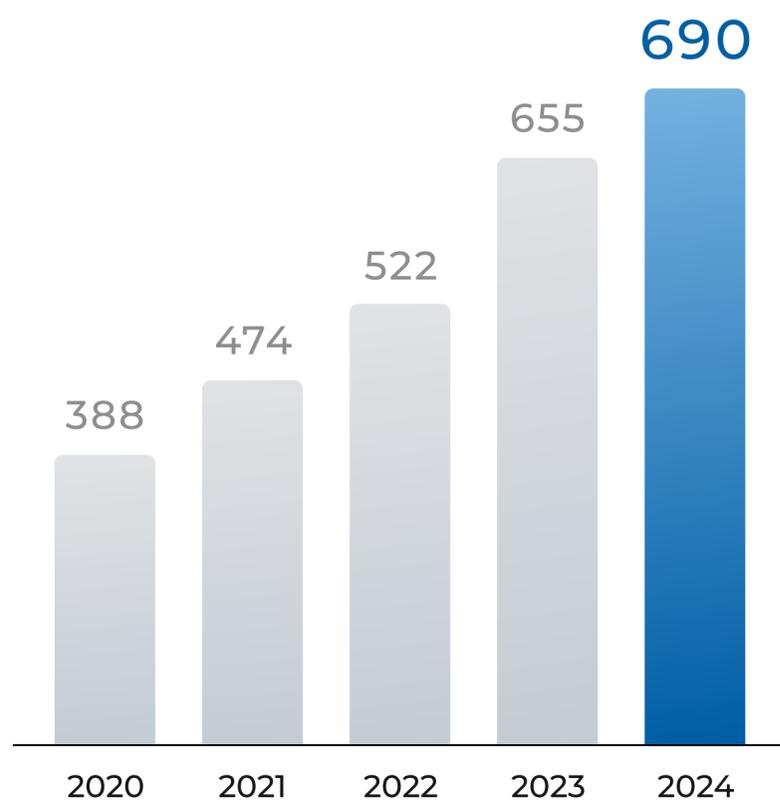
Speeeの人

People



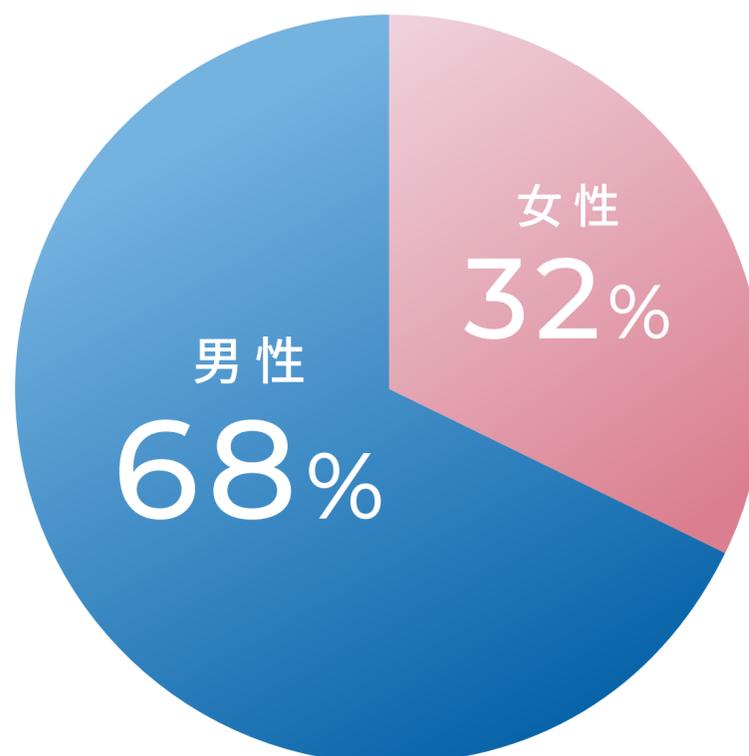
私たちは、継続して拡大を続ける会社でありながら
平均年齢29.7歳と若い力がそれぞれの役割を持って最前線で活躍しています

従業員数



※正社員、契約社員、パート、アルバイトを含みます。

男女比



年齢分布

29.7歳

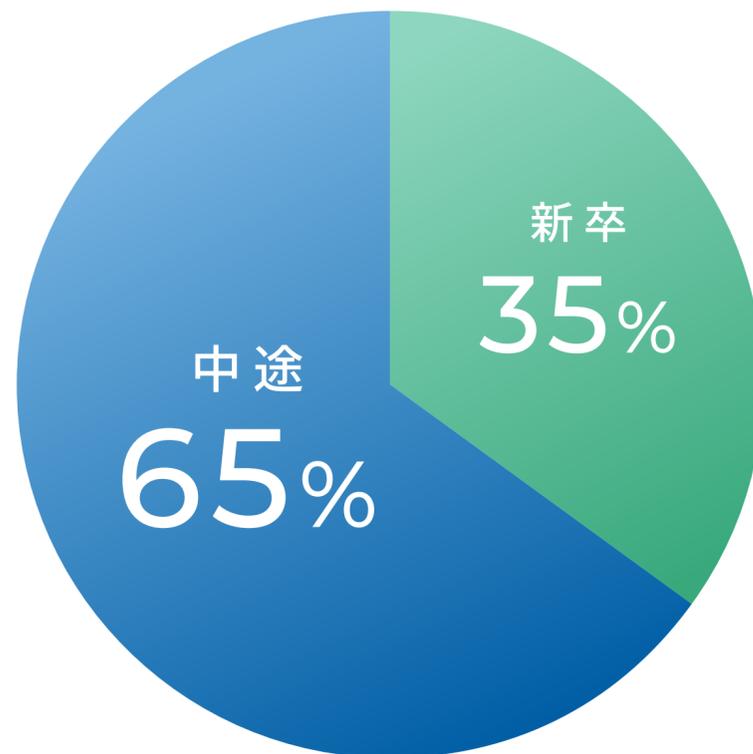
職種数

52職種



スタートアップから大企業まで、様々なバックグラウンドを持つ
中途入社者が集まり、切磋琢磨しながら仕事に取り組んでいます

中途入社者比率



中途入社者のバックグラウンド

IT関連

IT企業 デジタルマーケティング
AI系企業 ネット広告 EC
Fintech SaaS系企業
不動産Tech etc...

その他業界・成長支援

コンサル アパレル
ベンチャーキャピタル メーカー
金融 商社
人材 デベロッパー インフラ
旅行代理店 etc...

01

Interview / リフォームDX事業部 千島 卓巳

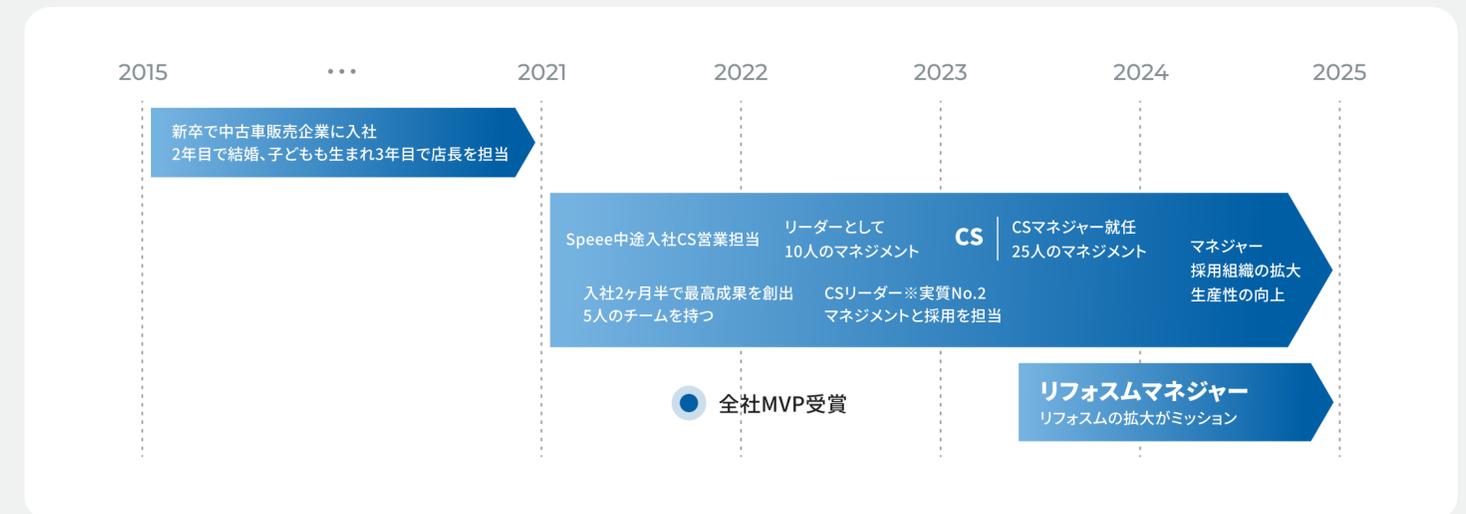
成果から逃げずに愚直に向き合い、 キャリアを一気に駆け上がる

リフォームDX事業部のカスタマーサクセスとして、ユーザーとの対話力や構造的な思考力を活かし、お客様の課題解決に取り組むことで、高い顧客満足度を実現してきました。

結果、入社して3ヶ月で最高水準の目標を達成し、チームリーダーとして5人のマネジメントを任せられました。入社3年目には、マネージャーとしてCS全体の採用から育成まで幅広く担うようになりました。

Speeeは、目の前の業務に集中し正しく成果を出すことで、年次関係なく適切に評価され、次のステップを任せてもらえる環境です。

私も目の前の仕事に愚直に向き合いながら、上司の業務を少しずつ奪って責任領域を拡大した結果、新しい役割を次々と任せてもらえるようになり、キャリアアップを実現しています。



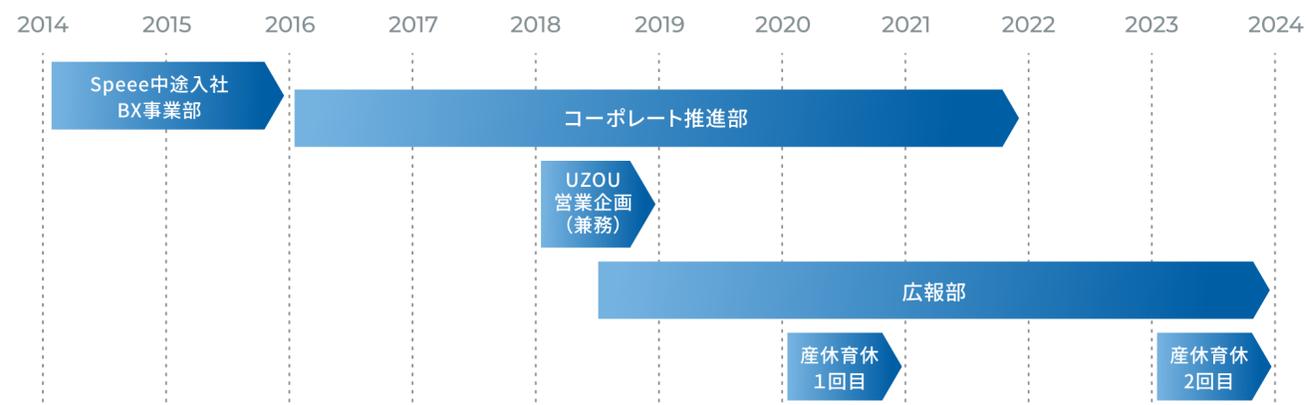
Interview / 広報部 八隅 純子

キャリアとライフスタイルを両立できる Speeeの働き方

新卒から一貫してクライアントの課題解決に取り組んでいました。そのなかで組織運営に興味を持ち、コーポレート部門を希望、異動しました。イベントPMや制度設計などの企画・実行しながら、新規事業の営業企画にも従事し、自分は周囲を巻き込んで業務を推進するのが得意だと気づき、全社広報へとキャリアを広げました。オウンドメディアの立ち上げ、10以上の事業広

報、採用広報からIRまで、本当に多彩な業務に当たっています。

現在は子どもの送迎などを考慮してリモートと出社を組み合わせながら働いています。一人ひとりのチャレンジを尊重し、制度だけでなくライフステージに合わせた働き方も柔軟に相談できるSpeeeだからこそ、キャリアを諦めずに日々仕事に取り組んでいます。





Speeeの制度・環境

Environment



私たちは、社員一人ひとりの「持続可能な成長」を実現するための制度を整えています

人事制度

■ 等級制度

全社共通の指標を設定し各等級に求められる期待役割を明文化しています

★ 評価制度

変化のスピードが早いWeb業界で適正な評価を行えるよう
四半期に一回、目標設定と面談を行い
総合的な観点から評価を行います

¥ 報酬制度

期待役割である等級(グレード)と等級ごとに
求められる期待を表したジョブサイズを元に
評価が決められ、報酬に反映されます

社内制度

事業経営をし続けるための 仕組み

Speeeのコアとなる事業経営を
し続けるための仕組み

事業経営ができる組織づくりの 仕組み

組織を構成する文化や人を
育てていくための仕組み

福利厚生

🎓 スタディサポート

💖 ライフサポート

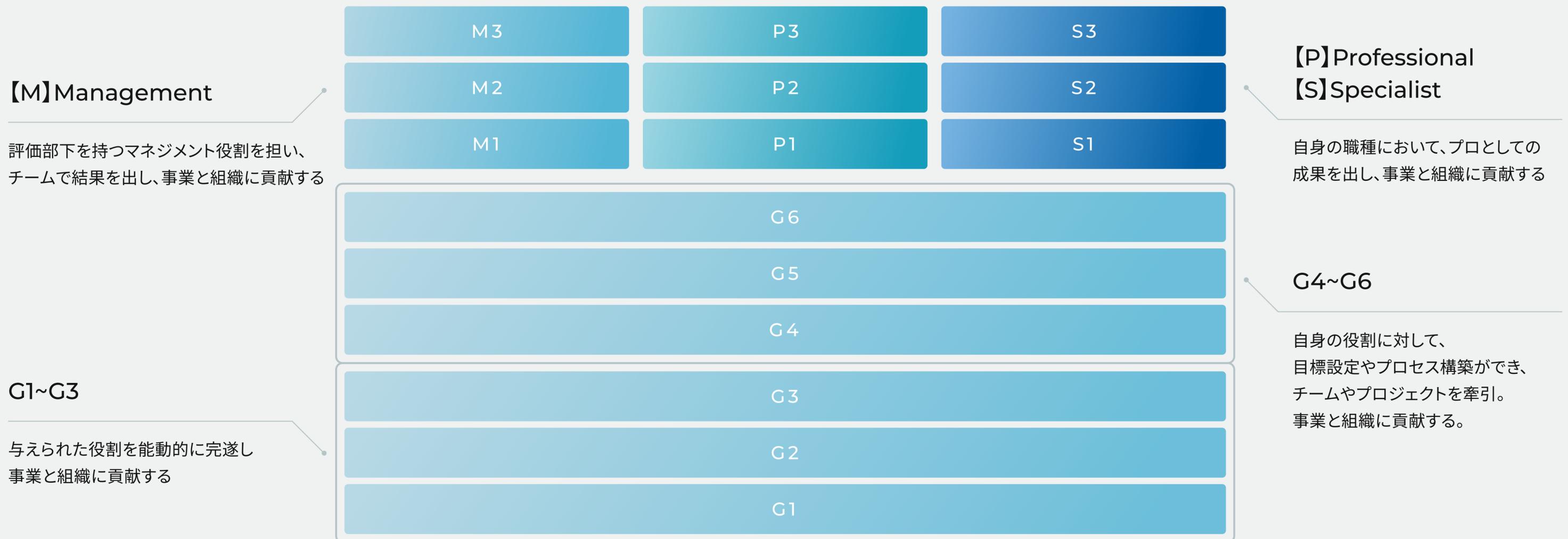
👨‍👩‍👧 ファミリーサポート

💬 コミュニケーションサポート



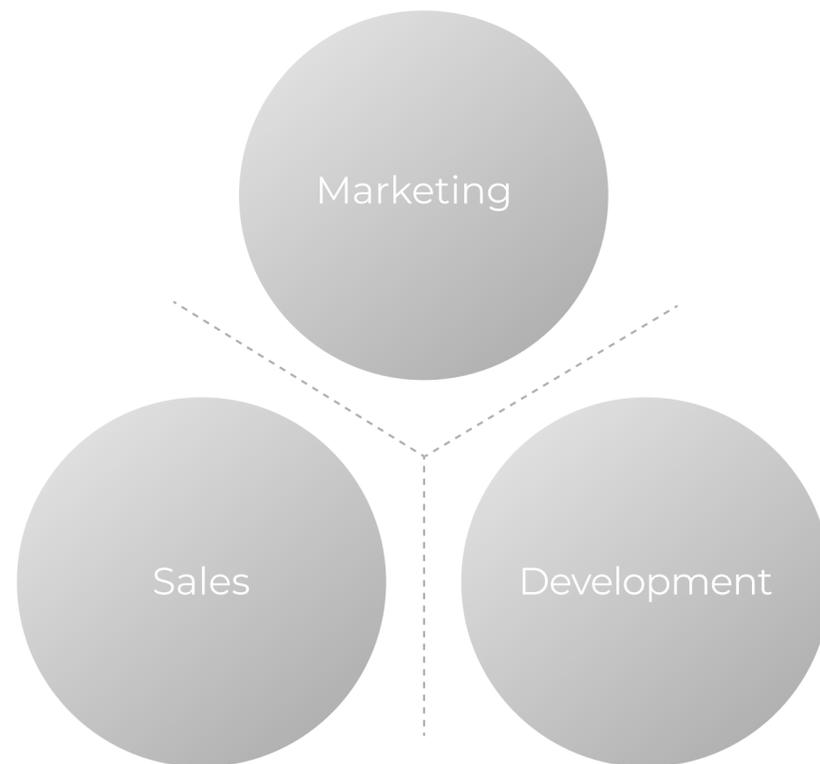
Speeeは会社全体として人事評価を行っています。 ただ単に査定するだけでなく人材育成の評価という思想を共通に持ち、実施しています

全社として各人の期待役割をグレードと言う形で定義し、人事評価に活用しています



Speeeのキャリアは専門性も大切にしながら、固定された役割だけではなく、
自分自身の強みを軸にしながら様々な場所で活躍できる環境があります

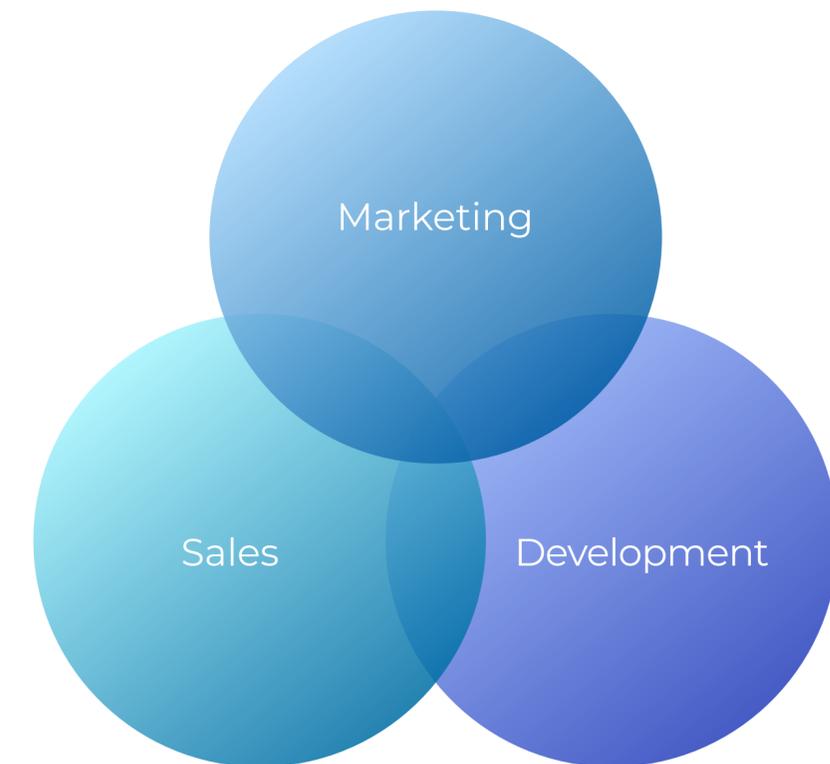
専門性を重視したキャリア



各部署役割や職種が定まりそれぞれの役割の中で期待されている
パフォーマンスを発揮する



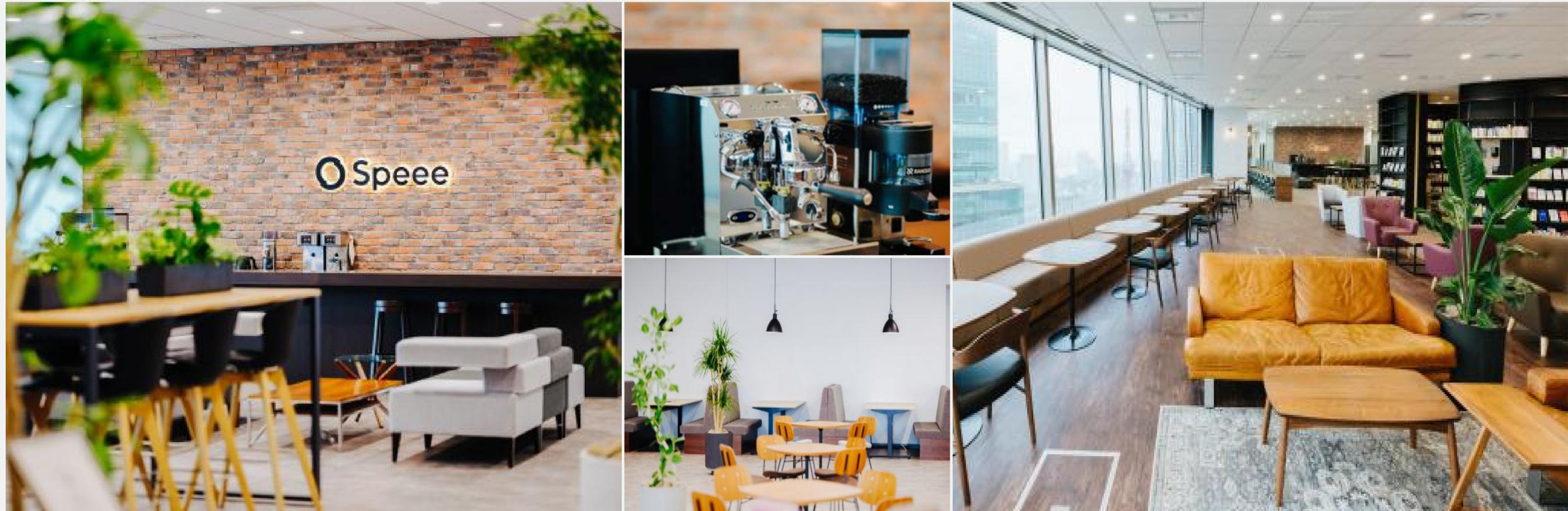
専門性にこだわらないキャリア



変化が早く大きいため、柔軟に対応できる役割を超えた
視点や裁量権を持って自ら考え動くことが求められる



Speeeのオフィスには創造性を高めるために、コミュニケーションを促進する場所を設計し、社員同士のオープンな交流を創り出しています



Speee Lounge

コンセプトは「トランザクティブメモリー」。事業部や職種の枠を越えて、活発なコミュニケーションを誘発し、Speeeの「知の集積」を増やすことを目的としたスペースです。ミーティングや休憩はもちろん、イベントの開催など、多様な使い方が可能。様々な知の共有スペースとして、社内外の人たちによるオープンな交流を生み出しています。



事業創造し続けていくために、知を蓄積できる場所と、
それぞれの知を共有し磨き上げる場所をオフィス内に配置しています



Speee Library

Speeeでは、毎月一万円分の書籍を購入できる社内制度を設けています。購入した書籍はすべてライブラリーに「Speeeの知」として貯蔵され、自由に読むことが可能。5,000冊を超える蔵書は、自社システムで管理され、貸出数ランキングや読後レビューなどが閲覧できます。書籍をベースにしたディスカッションなども活発に行われています。



Meeting Room

様々なアイデアが交わされ、新しい事業創造の手がかりが次々と生まれてくる会議室。クリエイティブなディスカッションに集中できる環境づくりをめざし、機能性と美しさにこだわって設計しました。



Speeeの採用・選考

Recruitment

Speeeではよりよい形で入社いただくために、
2～4週間程度でそれぞれに合わせて最適な形で選考を実施しています

選考開始

入社

STEP 01

ご応募

STEP 02

書類選考

STEP 03

一次選考
(面接)

STEP 04

二次選考
(面接)

STEP 05

最終選考
(面接)

STEP 06

内定
(オファー面談)

※選考前後や選考中に双方の要望に応じて社員とのカジュアル面談を設ける場合もございます
※配属先によっては簡単なWeb適正テスト(15分程度のもの)を最終面接前に実施する場合もございます
※選考フローは応募者によって最適な形で実施するため、このフローは一例です



DX需要の急速な高まりによる 急成長・急拡大フェーズ

DXの需要は年々高まり、コロナ禍の2020年には1兆3,000億円だった市場規模は、2030年には8兆円を超えると推測されています。市場の拡大とともに、データドリブンな事業開発の連鎖で日本のDXを推進するSpeeeとしても、常に新たな挑戦へ踏み出せる環境が広がっています。

Speeeは、創業17年を超え多角的な事業を運営する上場企業となりました。通常のスタートアップでは実現しにくい、大きな社会課題やニーズに価値を提供し「未来」を創ることができるのは、今の企業フェーズだからこそなのです。

一部の役割ではなく、一貫して 裁量権のある仕事ができる環境

私たちは「解き尽くす。未来を引きよせる。」という変わらぬ想いを胸に、600名を超える仲間とともに10以上の多彩な事業を同時に進めています。だからこそ、一人ひとりの責任範囲が広く、裁量をもってチャレンジできる環境がSpeeeの特徴です。新規事業も次々と生まれており、営業やマーケティングだけにとどまらず、企画から開発・運営まで一貫して担うなど、多岐にわたる経験を積むことができます。全員が責任感を持って大きな難題に挑み、拡張性の高いキャリアを築ける理想の環境が、ここにはあります。



これからの「未来」を自らの手で創ることができる企業フェーズ



Message

「解き尽くす。未来を引きよせる。」

Speeeが実現したいこのミッションは、決して簡単なものではありません。

解決できないことばかりで、折れそうになることもあると思います。

実際、今までのSpeeeの歩みでも折れそうになったこともありました。

しかし、そのたびに乗り越え、新たな価値を生み出してきました。

仕事においても最初はうまくいかないこともあると思いますが、

それを乗り越えた先には大きな成長が待っていると思います。

私たちは、これから先の未来はきっと豊かなものになると信じています。

ただ、その変革をただ待つだけでは意味がありません。

Speeeは来るべき未来を引きよせるために、

変革を一気に進めることにこだわります。

誰もがごく普通に、豊かな暮らしを享受できる未来のために、

私たちと一緒にあらゆる難題を解き尽くし、世界を前に進めませんか？



Hiring

一緒にあらゆる難題を解き尽くし、
未来を引きよせませんか。

応募はこちらから →

